

## 【4月例会 理事長挨拶】

### 4月例会

日時:2016年4月8日(金)

会場:ホテルニューグランド ペリー来航の間

テーマ:創発×インパクト

皆様こんばんは

本日は4月例会によろしくお集まり頂きましてありがとうございます。

この4月は入社式や入学式が行われ新たな始まりの月でもあります。1年間で2回のお正月があるといいますが1回目は新年の始まりですが2回目は4月の始まりかと思えます。

青年会議所は1月からスタートしておりますので既に3ヶ月が経過しておりますが、この4月から気持ちを改め直して新たに1年間の残りの8ヶ月半、委員会活動をしっかり行って頂きたいと思えますし、新たに気持ちを引き締め直して活躍して頂きたいと思えます。

さて本日も特別会員の皆様にお越し頂きましたのでご紹介させていただきます。

第53代理事長竹村光史先輩、第54代理事長黒川勝先輩、第56代理事長齋藤智範先輩、第61代理事長岡部祥司先輩にお越し頂いております。本日はお越し頂きまして誠にありがとうございます。最後までどうぞ宜しくお願い致します。

また、本日も先月に引き続きましてゲスト・見学者の皆様もお越し頂いております。横浜青年会議所の活動がどのような物なのかこの例会を見て頂くのも何か気付きがあると思えますので最後までどうぞ宜しくお願い致します。

3月から今日の例会までに行われた事をご報告させていただきます。

3月16日に春のシニア会が開催されました。島田室長、向井委員長をはじめと致します例会式典委員会の皆様には大変お世話になりました。シニア会は役員の皆様を中心にご参加頂いておりますが、普段あまりお話しができない先輩方と接する機会だと思います。私も役員になるまでは先輩方と接する機会があまり無かったのですが、役員になって様々な先輩方に変にお世話になっております。是非、皆様も秋のシニア会にご参加頂ければと思います。きっと何か新しい気付きがあるのではないかと思います。

3月18日は入会面接・ゲストオリエンテーションが開催されました。今回3回目という事ですが島田室長、福地委員長をはじめと致します会員拡大委員会の皆様には大変お世話になっております。残すところ3回の入会面接となりました。丁度折り返しでございます。まだ、4月・5月・6月と御座います。新しく入会されるメンバーは自己研鑽の為・仲間づくりの為・誘われて等の色々な気持ちがあると思えます。その先には普段私たちが行っている事業、まちづくり・ひとづくりに接する機会があると思えます。その様な目標を持って入会頂けるメンバーをお迎えして行きたいと思えます。皆様のお力が必要ですので

どうぞ引き続き宜しくお願い致します。

3月25日には金沢にてじゃがいもクラブの総会・役員会がございました。

来年じゃがいもクラブは創立60周年を迎えます。第60回じゃがいもクラブ全日本選手権大会の誘致に向けてお願いをしに参り、私もお挨拶をさせて頂きました。また、シニアの先輩方、今年のじゃがいもクラブ会長の齊藤副理事長にもご挨拶をして頂き、横浜で是非開催して頂きたい旨をお伝えして参りました。横浜が立候補をさせて頂きましたのでおそらく来年のじゃがいもクラブ全日本選手権大会は横浜の地にて開催されると思います。おもてなしの心を持ってお迎えして頂きたいと思います。

3月26日には(公社)日本青年会議所の総会が東京ビックサイトで開催されました。東日本大震災以降は開催地を被災地や昨年は横浜にてこの時期の総会を開催させて頂きましたが、6年ぶりに東京ビックサイトにて総会が開催されました。サマーコンファレンス開催地LOMの理事長としてご挨拶をさせて頂きましたがサマーコンファレンス運営特別委員会の長岡委員長、コンベンション推進委員会の松尾委員長をはじめとするメンバーもお越し頂きましてしっかりとPRをさせて頂きました。いよいよ残す所3ヶ月と少しになりましたが委員会メンバーに限らずしっかりと準備をして、お出迎えしたいと思いますのでどうぞ宜しくお願い致します。

3月28日にはコンベンション推進委員会の公開委員会がございました。松尾委員長をはじめと致しますコンベンション推進委員会の皆様にはお世話になりました。サマーコンファレンス、コンベンションについてこれまでにサマーコンファレンスの副委員長を経験された高橋監事、鈴木副理事長、本年度顧問でサマーコンファレンス運営特別委員会の副委員長を務めて頂いております眞鍋大介君の3人によるパネルディスカッション形式で行って頂きました。例年ですとサマーコンファレンスが近づいた6月末あるいは7月初旬にこの様な事を行うのですが早い時期から行う事が大切だと思っております。近年、他の青年会議所もそうですが入会3年未満の会員が多いと言われている中で、サマーコンファレンスを経験したメンバーも毎年入れ替わるという事もあり、少しでも意識して頂きたいという思いで開催させて頂いております。松尾委員長をはじめと致しますコンベンション推進委員会の皆様には大変お世話になります。まだ3ヶ月ありますのでしっかりと準備をしていきたいと思っております。

4月1日、2日には金沢会議が開催されました。高山副理事長、野田委員長に金沢会議に出席して頂きました。昨年JCI世界会議金沢大会が行われました。その時の金沢宣言をもとにフォーラム・セミナーが開催されております。これから2020年まで行われるというこの金沢会議ですが「JCI SMILE by WATER」昨年までは「NOTHING BUT NETS」の募金をしておりましたが新たな手法でやっていくという事になりました。横浜青年会議所としてもこれから取り組んで参りますので野田委員長、是非、宜しくお願い致します。

同日4月2日には横浜開港祭ドリームオブハーモニーの練習がスタートしております。草島実行委員長そして千葉委員長を初めと致します横浜開港祭広報渉外委員会、横浜開港祭室のメンバーに集って頂きました。ドリームオブハーモニーは6月2日に開催されます横浜開港祭の中での一つのイベントで

ございます。今年で25回目を迎えますが昨年は私も横浜開港祭の実行委員長をさせて頂いて、24年連続参加させて頂いている方もいらっしゃいました。市民の皆様が大変期待しているイベントです。全部で8回練習があります。西区公会堂を中心に行っておりますので詳細を委員会へお問い合わせ頂き、是非、皆様も練習会場に足を運んで頂きたいと思います。1,000人規模のハーモニーですので大変迫力もございますし、見るだけでも大変元気になります。

さて、本日は少し考えて頂きたい事がございます。

私たちは横浜青年会議所のメンバーなので横浜についてまちづくり、ひとづくりについて考えていると思います。横浜市の現状はどうなのでしょう。そこに視線を持って頂きたいと思います。全国的に見れば、少子高齢化、人口減少が叫ばれて地方創生という言葉も昨年くらいから出てきており、あらゆる所で聞く機会があると思います。横浜はどのような状況かと申しますと横浜経済人会議の提言の中で発表されておりますが、2019年までは人口が増加傾向にあるというのが現状です。身近な中で横浜の危機感はあまり無いかと思えます。横浜市は政令指定都市の中で日本最大の人口を抱えている市であります。それに比べて事業所数は1番ではありません。市民税は多いのですが法人税が少ないのが特徴です。これから人口が減って行くなれば法人税が少ないと当然税収が減って行く訳です。そして2008年からふるさと納税が始まり特にこの近年活況にあります。これも横浜市の現状を見ると2014年は約1億円の減収になっております。2015年は約5億円の減収と一気に増えました。2016年度のふるさと納税の減収は29億円もあると予想されております。東京も同じく減収しております。2014年時点で18億円の減収となっているそうです。このふるさと納税は地方の活性化を目指す物ですから当然このような現象に望ましくはないですがある程度は考えられていた事ですし、ある程度は達成しているという事です。しかし、ここまで増えてくる事は横浜市としても予想外でした。横浜青年会議所として、2016年度のまちづくりがこれからスタートします。板垣委員長率いる横浜ブランディング創造委員会で行って頂きます横浜スマイル区が5月1日よりスタート致します。こちらはホームページも出来ていますが19区目を作るという事で横浜のふるさと納税に代わる物として横浜サポーター寄付金を言う事を行います。それに近い形として少しでも認知をあげて行こうという事業です。

私たちが横浜青年会議所のメンバーであるという事は横浜のまちについて考えるという事がとても大切だと思います。おそらく委員会や例会後の懇親会でメンバーが集まる機会もあると思います。その様な時に未来について考えて頂きたいと思います。是非、横浜の未来について語り合う事によってこれからの事業を構築するという様な事も行って頂きたいと思います。

私たち横浜青年会議所はまちづくりを最大限に生かすためにまちづくりから始まるひとづくり、ひとづくりから始まるまちづくりを行います。石井委員長率いる創発推進特別委員会で行うハマのリーダー育成塾が明日から始まります。「横浜国立大学×横浜青年会議所」という事でコラボレーションし正しく創発させる為の事業となります。本年度最初の対外向け事業でもあります。こちらで皆様に学んで頂くのは私が今年掲げている創発を最大限に生かす為には皆様の多様性を組み合わせる事がとても

大切です、個々の成長がとても大切です。明日は研修事業ですが皆様にご参加頂いて、学びを得て頂きたいと思いますのでどうぞ宜しくお願い致します。

本日の4月例会は株式会社関西国際学園の代表取締役であります中村久美子様にお越し頂きます。学校なのになぜ株式会社なのかそこだけでもインパクトがありますけれども本日のテーマは「創発×インパクト」として開催させて頂きます。トノセッションでご覧になられている方も多くいると思いますが、先々週中村様にお会いして参りました。大変にアグレッシブな方で志高い物を持たれていて、教育に一生懸命な方でございます。子育て世代の方も多くいらっしゃると思います。そういう部分で気がきがあると思います。それだけではなく中村様の持たれている情熱がメンバーの皆様に伝わると思います。是非楽しみに聞いて頂ければと思います。

それでは本日の4月例会どうぞ宜しくお願い致します。ありがとうございました。